

令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事 (機械設備)

図面目録

図面番号	図面名称	確認申請	省エネ計算
M-00	表紙-図面目録	-	-
M-01	特記仕様書(機械)	-	-
M-02	設備関連特記事項	-	-
M-03	案内図・附近見取り図	-	-
MA-01	空調換気設備機器表	-	-
MA-02	1平面図詳細図(空調配管・ダクト)	-	-
MP-01	衛生設備機器表・器具表・排水樹表	-	-
MP-02	外部配管図(衛生)	-	-
MP-03	1平面図詳細図(衛生)	-	-

渡名喜村 経済課

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	表紙-図面目録
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE
摘要		図面番号	M-00
検印	管理建築士	設計	製図
		名称	株式会社 宮平設計
		資格者氏名	徳村 泉
		登録番号	1級建築士事務所 144-33号 1級建築士登録(大臣) 第350160号
		所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目6番0号

○工事概要

1. 工事概要 : 令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事
2. 工事場所 : 渡名喜村1793番地
3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (m2)	用途区分
				消防法施行令別表第一
住宅	木造	1階建	132.48	5項(口)

(注:延べ面積は建築基準法による表記)

配管仕様一覧表

施工場所 種類	床下配管		屋外埋設配管		備考
	屋外露出	給湯配管	給湯配管	給湯配管	
給水配管	HIVP	SGP-VB	HIVP	HIVP	塗装仕上げ 標示シート
	VP	VP	VP	VP	
排水配管 通気配管	VP	VP	VP	VP	塗装仕上げ
	外面被覆銅管	外面被覆銅管	無し	無し	
給湯配管	保温材(ホリエフレ)	保温材(ホリエフレ)			
	PLP	PLP	PLP	PLP	塗装仕上げ 標示シート
空調ドレン管	VP	VP	-	-	
	冷媒被覆銅管(10mm+20mm)	冷媒被覆銅管(10mm+20mm)	-	-	
冷媒配管		スリムダクト			
	スパイラルダクト				RW50t又は同等品
換気ダクト					

※給湯配管はHTVP使用禁止。

※排水配管はVU使用禁止。

○消火器・設置上の注意事項・各階共通事項

- ・防火対象物の各部分から、歩行距離が20m以内に設置する事。
- ・消火器具は、床面からの高さが1.5m以内の箇所に設ける事。
- ・「消火器」、と表示した標識を見やすい位置に設ける事。

1. 共通仕様

- ・ 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は下記による。
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(最新版)」
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(最新版)」
- ・ その他関係図書
完成時提出図面(完成図、施工図は二つ折り製本2部、機器完成図2部)その他設計監理の指示による。

2. 特記事項

1) 一般共通事項

- ・ 屋外に使用する伸縮継ぎ手、防振継ぎ手、フレキシブルジョイント等のフランジ、ユニオンは全てSUS製品とする。
- ・ 屋外に使用する吊り金物、支持金物、ボルトナット、座金等は全てSUS製品とし絶縁テープを使用すること。
- ・ 空調屋外機は耐塩処理(県内工場)を施す。
- ・ 本物件は「伝統的建造物群保存地区」に該当しているため、見えがかり部分の配管、機器等に関して塗装もしくは目立たないような配慮を施すこと。(屋内屋外露出配管全て塗装)※塗装色は監理者と協議し決定する事。
- ・ 物件設置申請を行い工事完了までには共用開始が出来るようにする。
- ・ 各設備の配管材は左記の別表による。

2) 衛生器具設備

- ・ 衛生陶器の色は、サンプルを提出し施主又は監理者と協議し決定する。
- ・ 給水栓は節水コマ付とする。(JWWA(日本水道協会)認定品)
- ・ 衛生器具の取付位置は施工前に監理者と調整すること。

3) 給水設備

- ・ 給水方式は、水道直結方式とする。
- ・ 渡名喜村水道本管より分岐し引き込み、水道メーターを経由後上記の方式にて必要箇所に供給する。
- ・ 給水工事は事前に渡名喜村経済課と打ち合わせを行い施工にあたる。
- ・ 水道引込負担金、検査時(簡易水道・水質検査)における費用は、施工業者負担とする。
- ・ 本工事に必要な給水は工事請負者負担とする。
- ・ 水圧試験(1.75MPa)を60分以上行う。(水道事業者に規定がある場合はそれによる。)
- ・ 図面に記入無き給水配管は最少20Aとする。

4) 排水設備

- ・ 排水方式は、汚水・雑排水分流方式とする。
- ・ 排水工事は事前に渡名喜村経済課と打ち合わせを行い施工にあたる。
- ・ 放流先は、敷地内下水道配管へ接続とし放流とする。
- ・ 満水試験(0.03MPa以上)を30分以上行う。
- ・ 小口径樹の仕様は口径150φ以上とする。(排水樹表参照)
- ・ 配管仕様は別表による。

5) 給湯設備

- ・ 給湯器のリモコンケーブルの入線結線は本工事、配管は電気工事とする。
- ・ 水圧試験は(1.75MPa)を60分以上行う。(水道事業者に規定がある場合はそれによる。)
- ・ 給湯器の配管接続部分には絶縁継ぎ手を使用する。

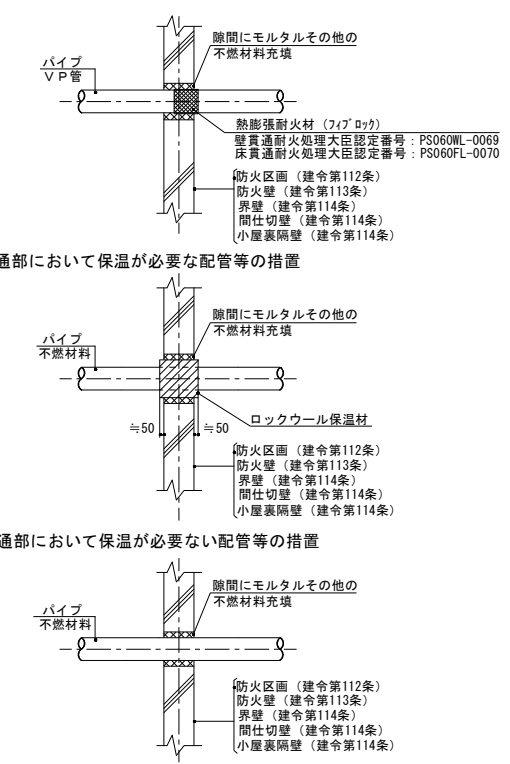
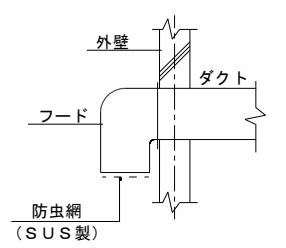
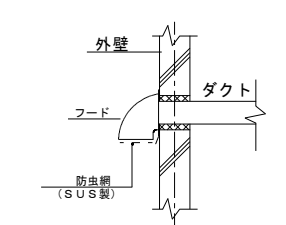
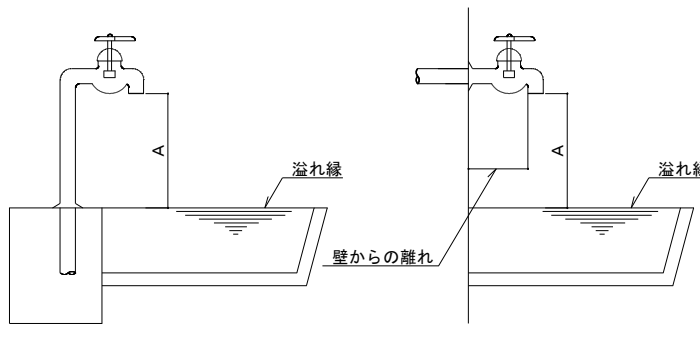
6) 消火設備

- ・ 消火器具 4,6型 ☉ ←各階シンボル表記

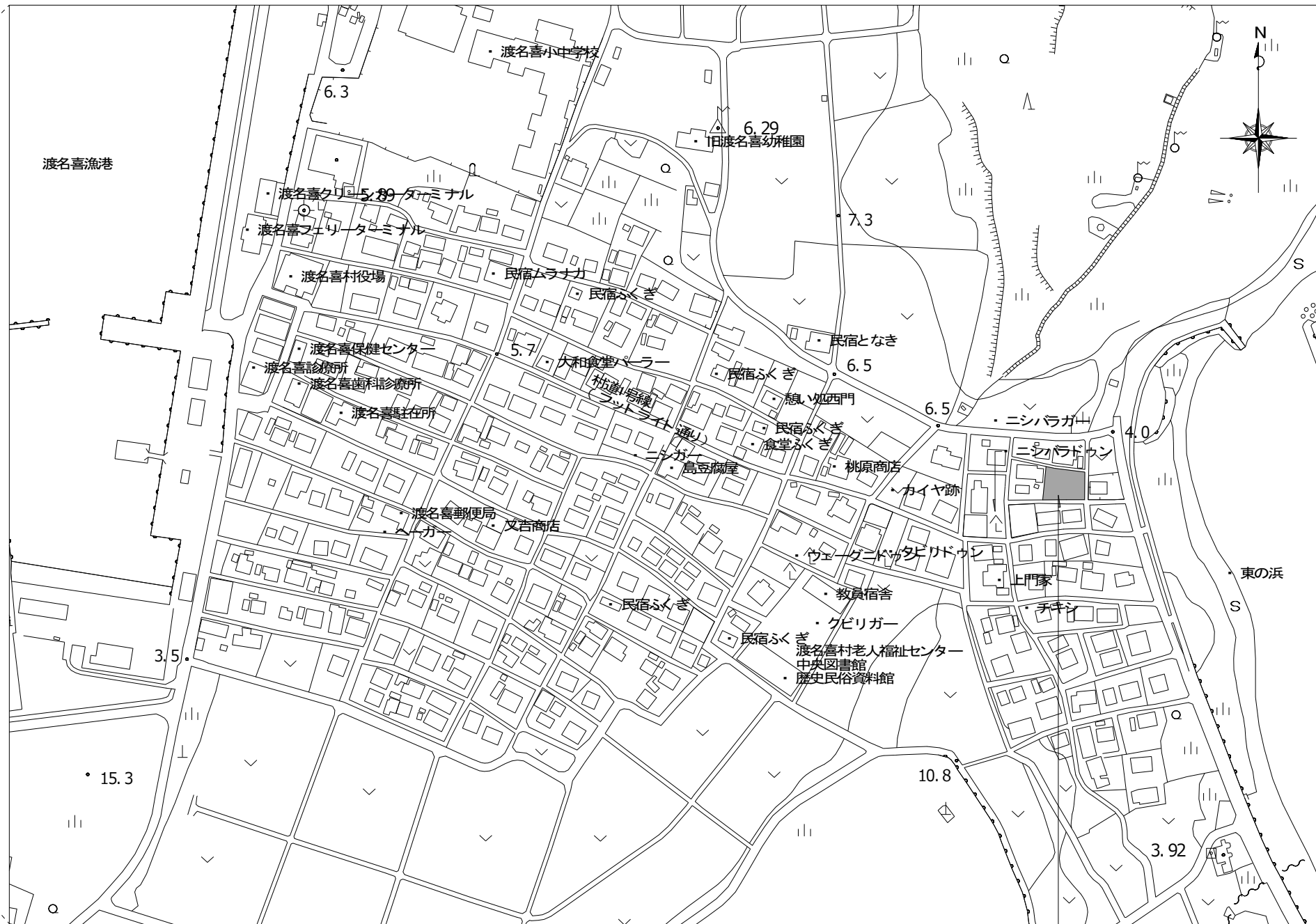
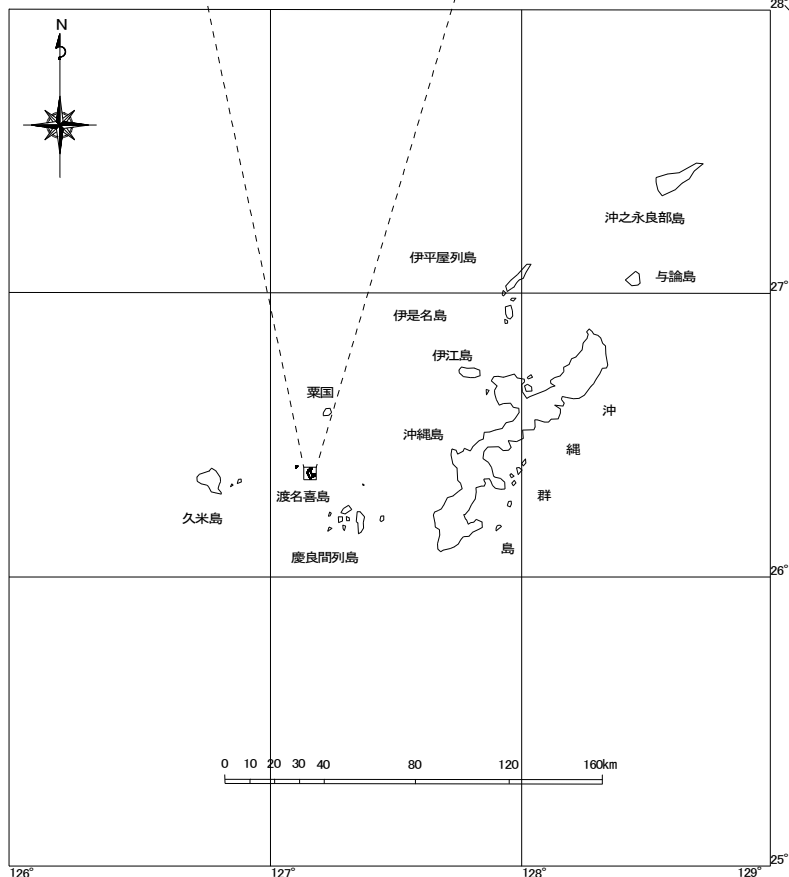
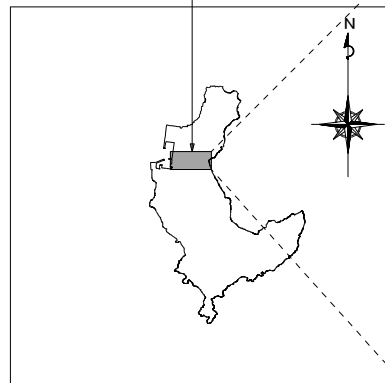
7) 空気調和・換気設備

- ・ 空調機の室外機吊り金物は現場溶接で製作しないこと。既製品を使用すること。(溶融亜鉛メッキ仕上)
- ・ 室外機の基礎はコンクリート製とする。既製品でもよい。
- ・ 気密試験は(0.03MPa以上)30分以上行う。
気密試験は製造者の設計圧力以上の圧力とする。
- ・ 空調換気機器表内の換気扇静圧は設計参考値とし、
施工図完了後再検討すること。
- ・ 室外機は目立たないよう配慮し、ラティス等で目隠しを施すこと。(建築工事)

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	特記仕様書(機械)
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE
摘要		図面番号	M-01
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 宮平設計	
	資格者氏名	徳村 泉	
	登録番号	1級建築士事務所144-33号 1級建築士登録(大臣)第350160号	
所在地	沖縄県那覇市道徳山1丁目3番6号		

設備関連法規特記事項	(a) 防火区画を貫通する配管等の措置 建令112条第20項 建令129条の2の4 二面以上の断面図	消防設備関連特記事項	給排水設備 配管設備の構造詳細図 令第129条の2の4 図面NO.																																																																																																						
<p>1. 電気設備については建築基準法32条1項で定める規定に従う。</p> <p>2. 給水設備については水道法16条（同法施工令5条）で定める規定に従う。</p> <p>3. 給湯設備（電気温水器）の転倒防止については平24年 国交省告示第1447号 第5で定める規定に従う。</p> <p>4. 排水設備（下水道）については下水道法10条1項（同法施工令8条）で定める規定に従う。</p> <p>5. 都市ガスの設備についてはガス事業法第40条の2第2号（同法施工規則108条）で定める規定に従う。</p> <p>6. 液化石油ガス（LPG）の設備については液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2で定める規定に従う。</p> <p>7. 浄化槽の設置については浄化槽法3条各項及び3条の2で定める規定に従う。</p> <p>8. 火を使用する設備及び火災予防設備等については消防法9条で定める条例、住宅用防災機器については同法9条の2（同法施工令5条の6）で定める規定に従う。</p> <p>9. 建築設備の支持構造部および緊結金物で腐食のおそれがある部分には平24年 国交省告示1447号 第1に従い防腐措置を講じること。（令129条の2の4第1号）</p> <p>10. 配管設備の構造は平24年 国交省告示1447号第4の規定に従う。（令129条の2の4第1号 及び 第2号）</p> <p>11. 配管・風道が令112条20項に規定する防火区画および令114条に規定する界壁、防火上主要な間仕切壁または隔壁を貫通する場合は、モルタルまたはロックウールを充填すること（令112条20項、昭48建告2565号、令2年 国交省告示第508号）</p> <p>12. ガスおよび換気設備は、ガス事業法施行規則108条の規定に従う。</p> <p>13. 消防用設備などは、消防法17条の規定に従い設置する。（消防法施行令2章、消防法17条2項に基づく条例）</p> <p>14. 受水槽の構造は、令129条の2の4第2項・第3項、平22年 国交省告示第243号第1及び第2の規定に適合すること。（マンホール、オーバーフロー管、通気管の設置など）</p> <p>15. 通気管の構造は、平22年 国交省告示243号第2 第5項の規定に適合すること</p> <p>※配管等は建築場所の行政等における仕様に基づくものとする。</p>	<p>・給水管、配電管その他の管と令第112条第20項に規定する耐火構造の防火区画との隙間を埋める材料の種別</p> <p>・給水管、配電管その他の管が防火区画等を貫通する部分の構造</p>  <p>(b) 貫通部において保温が必要な配管等の措置</p> <p>(c) 貫通部において保温が不要な配管等の措置</p> <p>・貫通部周辺の充填材は、必要に応じて脱着防止措置を施す。</p> <p>・不燃材料以外の配管が防火区画を貫通する場合は、建築基準法に適合する工法とする。</p> <p>・不燃材料以外のスリーブ材（紙製型枠等）を使用した場合は、配管前に必ず取り除く。</p>	<p>1. 条例等</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務用のレンジフードを設置しフード内に照明を設ける場合は、東京消防庁認定の照明器具を使用する事。 <p>2. ガス関連</p> <ul style="list-style-type: none"> プロパンガスで貯蔵量が300kgを超える場合は、消防への設置届の提出の義務が生じるため届け出る事。 <p>3. 消火器</p> <ul style="list-style-type: none"> 消火器は能力単位以上かつ歩行距離20m以内毎に設置とする事。 外気が直接接する場所に設置する消火器は格納箱付きとする事。（SUS製またはFRP製） 消火器は視認障害（建具等の陰）にならないよう設置する 受変電設備、発電機設備を設置する施設をフェンス等で囲う場合は、施設出入口付近のフェンス外側に設置とする。 管理上フェンス内側へ設置する場合は、出入口付近に設置とする。 歩行距離および能力単位のみでの判断ではなく、迅速に対応可能な位置を検討する。 完成検査後の建具設置により視認障害及び取り扱いに支障が生じる場合消火設備の移動もしくは追加が発生する恐れがある旨を施主へ説明する事 消火器は床面から1.5m以下の箇所に設置とし、壁掛け固定もしくは転倒や落下防止の恐れがないよう設置する 消火器の表示は赤地に白文字かつ長辺24cm、短辺8cm以上でおこなうこと。それ以外で表示する場合は管轄の消防と調整を行うこと 	<p>・配管種別による国土交通大臣の認定を受けた工法は以下の通りとする。</p> <table border="1" data-bbox="2255 294 2760 651"> <thead> <tr> <th>配管種別</th> <th>配管材料</th> <th>認定工法の認定番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水管</td> <td>水道用ポリ塩化ビニル管 (HI-VP)</td> <td>耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）</td> </tr> <tr> <td>排水管</td> <td>硬質塩化ビニル管 (VP)</td> <td>耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）</td> </tr> <tr> <td>通気管</td> <td>硬質塩化ビニル管 (VP)</td> <td>耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）</td> </tr> <tr> <td>給湯管</td> <td>銅管</td> <td>耐火キップ（因幡電機） PS060WL-9370（壁） PS060WL-9369（床）</td> </tr> <tr> <td>冷媒管</td> <td>被覆銅管</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>ドレン管</td> <td>硬質塩化ビニル管 (VP)</td> <td>耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）</td> </tr> </tbody> </table>	配管種別	配管材料	認定工法の認定番号	給水管	水道用ポリ塩化ビニル管 (HI-VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）	排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）	給湯管	銅管	耐火キップ（因幡電機） PS060WL-9370（壁） PS060WL-9369（床）	冷媒管	被覆銅管	同上	ドレン管	硬質塩化ビニル管 (VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）																																																																																	
配管種別	配管材料	認定工法の認定番号																																																																																																							
給水管	水道用ポリ塩化ビニル管 (HI-VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）																																																																																																							
排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）																																																																																																							
通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）																																																																																																							
給湯管	銅管	耐火キップ（因幡電機） PS060WL-9370（壁） PS060WL-9369（床）																																																																																																							
冷媒管	被覆銅管	同上																																																																																																							
ドレン管	硬質塩化ビニル管 (VP)	耐火かび（フイブ） PS060WL-0069（壁） PS060FL-0070（床）																																																																																																							
<p>換気設備 建令129条の2の5 換気設備の構造詳細図</p>	<p>給排水設備 建令129条の2の4第1項第一号 腐食防止のために講じた措置 空調設備</p>	<p>給排水設備 建令129条の2の4 H12告示第1390号</p> <p>水槽、流しその他の水を入れ、又は受ける設備に給水する飲料水の配管設備の水栓の開閉部に講じた水の逆流防止装置のための措置</p>	<p>給排水設備 建令129条の2の4第2項第四号、第五号 S50告示第1597号</p> <p>給水管に講じたウォーターハンマー防止のための措置</p>																																																																																																						
<p>・給気機の外気取り入れ口、給気口、排気口並びに排気筒の頂部に設ける雨水又はねずみ、虫、ほこりその他衛生上有害なものを防ぐための設備の構造</p> <p>(1) 給排気フード</p>  <p>(2) バイブフード</p> 	<p>(1) 土中埋設</p> <p>(外面被覆の無い鋼管)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 防食テープ巻き <input type="checkbox"/> 熱収縮シート又はチューブ <input checked="" type="checkbox"/> その他 <ul style="list-style-type: none"> 給水管 HI-VP管 排水管 VP管 給湯管 被覆銅管 <p>(2) コンクリート埋設</p> <p>(外面被覆の無い鋼管)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 防食テープ巻き <input type="checkbox"/> 熱収縮シート又はチューブ <input checked="" type="checkbox"/> その他 <ul style="list-style-type: none"> 排水管 VP管 給湯管 被覆銅管 <p>(3) 多湿箇所</p> <p>(外面被覆の無い鋼管又は保温のある配管)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> アスファルトプライマー巻き <input checked="" type="checkbox"/> 金属外装（冷媒管） <input checked="" type="checkbox"/> 合成樹脂外装（冷媒管） <input checked="" type="checkbox"/> その他 <ul style="list-style-type: none"> 排水管 VP管 給湯管 被覆銅管 	<p>給水する飲料水の配管設備の水栓の開閉部の講じた水の逆流防止装置のための措置</p> <table border="1" data-bbox="1543 966 1988 1155"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>防止措置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流し類</td> <td>水栓とあふれ面の吐水空間を確保する。</td> </tr> <tr> <td>大便器</td> <td>バキュームブレーカーを設置する。</td> </tr> <tr> <td>消火水槽</td> <td>逆止弁設置する。</td> </tr> </tbody> </table>	名称	防止措置	流し類	水栓とあふれ面の吐水空間を確保する。	大便器	バキュームブレーカーを設置する。	消火水槽	逆止弁設置する。	<p>給水管に講じたウォーターハンマー防止のための措置</p> <table border="1" data-bbox="2226 966 2760 1155"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>防止措置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管</td> <td>配管口径を大きくし流速を小さくする。</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>エアークッションを設置する。</td> </tr> </tbody> </table>	場所	防止措置	配管	配管口径を大きくし流速を小さくする。	配管	エアークッションを設置する。																																																																																								
名称	防止措置																																																																																																								
流し類	水栓とあふれ面の吐水空間を確保する。																																																																																																								
大便器	バキュームブレーカーを設置する。																																																																																																								
消火水槽	逆止弁設置する。																																																																																																								
場所	防止措置																																																																																																								
配管	配管口径を大きくし流速を小さくする。																																																																																																								
配管	エアークッションを設置する。																																																																																																								
		<p>水栓と衛生器具の吐水口空間確保要領図 ※建築基準法施行令129の2の4に準ずるものとする</p>	<p>排水トラップ、排水配管の口径、勾配</p>																																																																																																						
		<p>以下のように吐水口空間を確保する。</p>  <p>近接壁の影響が無い場合 近接壁の影響がある場合</p> <table border="1" data-bbox="1513 1659 2166 1848"> <thead> <tr> <th colspan="7">吐水口空間 寸法A</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">近接壁の影響が無い場合</th> <th colspan="6">近接壁の影響がある場合</th> </tr> <tr> <th colspan="3">近接壁の1面の場合</th> <th colspan="3">近接壁の2面の場合</th> </tr> <tr> <th colspan="3">壁からの離れ</th> <th colspan="3">壁からの離れ</th> </tr> <tr> <td></td> <td>3d 超</td> <td>5d 超</td> <td>4d 超</td> <td>6d 超</td> <td>7d 超</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3d 以下</td> <td>5d 以下</td> <td>4d 以下</td> <td>6d 以下</td> <td>7d 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1. 7d' +5</td> <td>3d'</td> <td>2d' +5</td> <td>1. 7d' +5</td> <td>3. 5d'</td> <td>3d'</td> <td>2d' +5</td> </tr> </thead> </table> <p>d' : 以下の3つの内径 d のうち最少内径を有効開口 d' とする</p> <ol style="list-style-type: none"> 吐水口の内径 d こま押え部分の内径 給水管の接続管の内径 	吐水口空間 寸法A							近接壁の影響が無い場合	近接壁の影響がある場合						近接壁の1面の場合			近接壁の2面の場合			壁からの離れ			壁からの離れ				3d 超	5d 超	4d 超	6d 超	7d 超			3d 以下	5d 以下	4d 以下	6d 以下	7d 以下		1. 7d' +5	3d'	2d' +5	1. 7d' +5	3. 5d'	3d'	2d' +5	<p>排水トラップ</p> <p>令第129条の2の4第3項第二号、第五号 S50告示第1597号</p> <p>排水トラップ JIS A 4002 国土交通省 T-3A (B) T-5A (B) 衛生陶器 : JIS A5207 流し : JIS S1005</p> <p>排水配管の口径・勾配</p> <table border="1" data-bbox="2255 1512 2522 1638"> <thead> <tr> <th>口径</th> <th>勾配</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65φ以下</td> <td>最小 1/50</td> </tr> <tr> <td>75φ、100φ</td> <td>最小 1/100</td> </tr> <tr> <td>125φ</td> <td>最小 1/150</td> </tr> <tr> <td>150φ、200φ</td> <td>最小 1/200</td> </tr> </tbody> </table> <p>口径算定は負荷単位による。</p> <table border="1" data-bbox="2196 1785 2878 1995"> <tbody> <tr> <td>工事名称</td> <td>令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事</td> <td>工事年度</td> <td>令和8年度</td> </tr> <tr> <td>工事場所</td> <td>渡名喜村1793番地</td> <td>図面名称</td> <td>設備関連特記事項</td> </tr> <tr> <td>発注機関</td> <td>渡名喜村 経済課</td> <td>縮尺</td> <td>NO SCALE</td> </tr> <tr> <td>摘要</td> <td></td> <td>図面番号</td> <td>M-02</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">検印</td> <td>管理建築士</td> <td>設計</td> <td>製図</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>名称</td> <td>株式会社 富平設計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>資格者氏名</td> <td>徳村 泉</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>登録番号</td> <td>1級建築士事務所144-33号 1級建築士登録(大臣)第350160号</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>所在地</td> <td>沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番9号</td> </tr> </tbody> </table>	口径	勾配	65φ以下	最小 1/50	75φ、100φ	最小 1/100	125φ	最小 1/150	150φ、200φ	最小 1/200	工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度	工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	設備関連特記事項	発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE	摘要		図面番号	M-02	検印	管理建築士	設計	製図												名称	株式会社 富平設計			資格者氏名	徳村 泉			登録番号	1級建築士事務所144-33号 1級建築士登録(大臣)第350160号			所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番9号
吐水口空間 寸法A																																																																																																									
近接壁の影響が無い場合	近接壁の影響がある場合																																																																																																								
	近接壁の1面の場合			近接壁の2面の場合																																																																																																					
	壁からの離れ			壁からの離れ																																																																																																					
	3d 超	5d 超	4d 超	6d 超	7d 超																																																																																																				
	3d 以下	5d 以下	4d 以下	6d 以下	7d 以下																																																																																																				
1. 7d' +5	3d'	2d' +5	1. 7d' +5	3. 5d'	3d'	2d' +5																																																																																																			
口径	勾配																																																																																																								
65φ以下	最小 1/50																																																																																																								
75φ、100φ	最小 1/100																																																																																																								
125φ	最小 1/150																																																																																																								
150φ、200φ	最小 1/200																																																																																																								
工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度																																																																																																						
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	設備関連特記事項																																																																																																						
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE																																																																																																						
摘要		図面番号	M-02																																																																																																						
検印	管理建築士	設計	製図																																																																																																						
		名称	株式会社 富平設計																																																																																																						
		資格者氏名	徳村 泉																																																																																																						
		登録番号	1級建築士事務所144-33号 1級建築士登録(大臣)第350160号																																																																																																						
		所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番9号																																																																																																						

計画地：沖縄県島尻郡渡名喜村



計画地：沖縄県島尻郡渡名喜村1793番

案内図・付近見取図 NO SCALE

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	案内図・付近見取図
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE
摘要		図面番号	M-03
検印	管理建築士	設計	製図
名称	株式会社 宮平設計		
資格者氏名	徳村 泉		
登録番号	I級建築士登録事務所 144-33号 I級建築士登録(大臣) 第350160号		
所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番0号		

空調機器表																				
○室外機											○室内機									
機器番号	機器名称	冷房能力	暖房能力	電気容量					冷媒配管		台数	設置場所		機器番号	機器名称	風量	台数	設置場所		備考
				消費電力(kw)		電源		送風機 内/外	液管/ガス管	階		部屋名	階					部屋名		
				kw	kw	冷房時	暖房時	φ	v							w			φ	
ACR-1	ルームエアコン（沖繩仕様） （ハイグレードタイプ）	-	2.5	2.8	0.500	0.515	1	100	-	6.35/9.52	2	1F	屋外	ACR-1	ルームエアコン（壁掛）	-	2	1F	洋室	

○標準付属品（ACR）
1. ワイヤレスリモコン・2. 室外機転倒防止用ワイヤー（SUS製）・3. ドレンホース、ドレン用逆止弁・4. 基礎ブロック

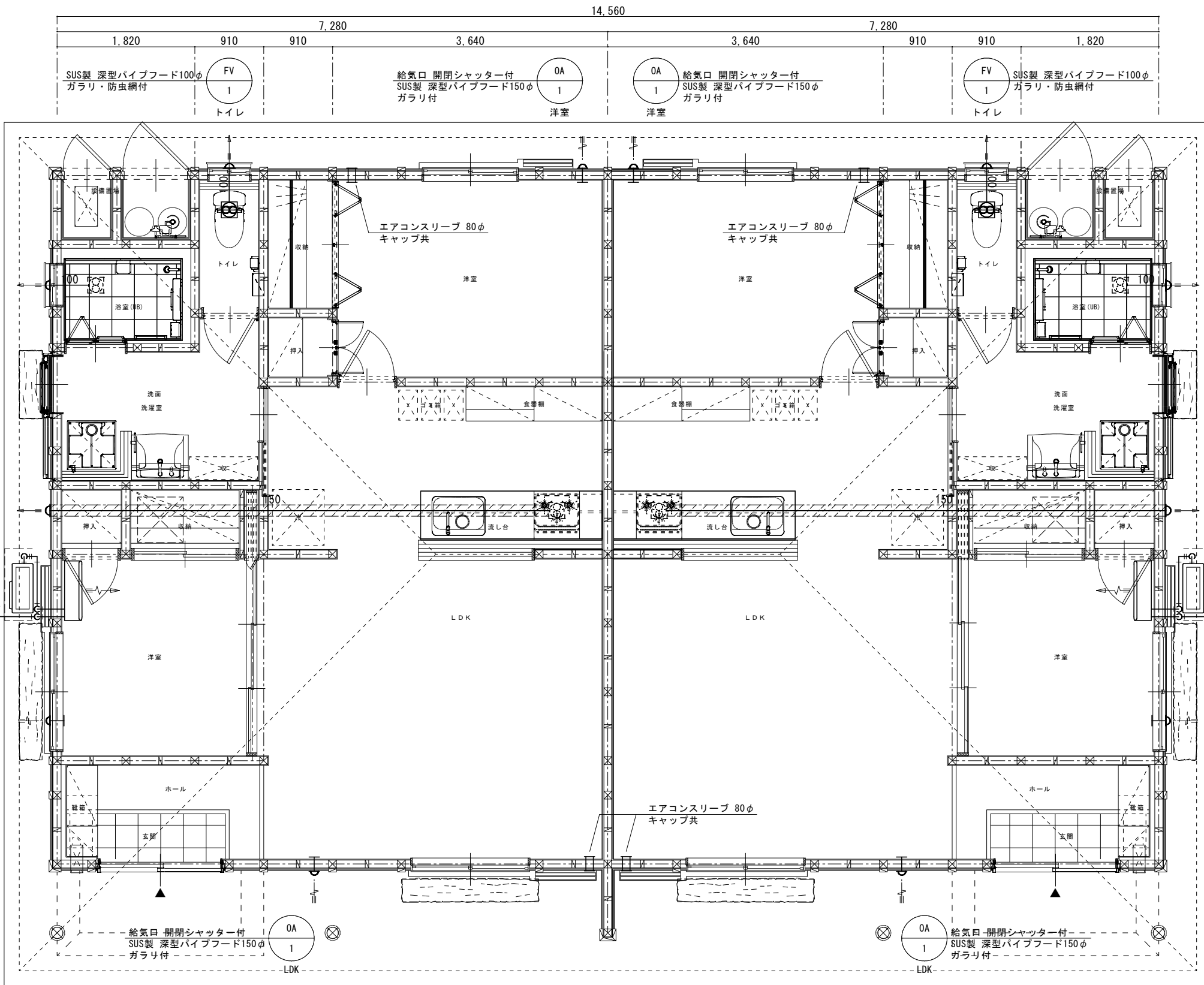
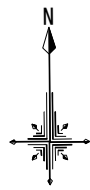
○注記
1. 耐塩処理を施す。端子盤にヤモリガード対策を施す。（原則、県内工場施工とし5年間保証とする。） 6. 電気容量は参考値とする。
2. 室外機基礎は本工事とする。 7. 冷媒配管分岐ユニットサイズは各メーカー確認する事。
3. 室外機の据え付けボルト、ナットはステンレス製とする。 8. 冷房能力及び暖房能力は JIS C 9612に規定された定格条件による。
4. 冷媒配管の屋内外露出部分はスリムダクト仕上げとする。 9. 冷房能力及び暖房能力は JIS B 8616 に規定された定格条件による。
5. 室内機と室外機の制御用配線は本工事とする。なお冷媒配管と共巻きとする。

天埋換気扇											
機器番号	機器仕様	ダクト径	風量	静圧	電源			台数	設置場所		備考
		φ	m3/h	Pa	φ	V	W		階	部屋名	
FV-1	低騒音型（本体樹脂製）	100	50	10	1	100	3.9	2	1F	トイレ	
FV-2	低騒音型（本体樹脂製） （ユニット工事）	100	100	20	1	100	4.9	2	1F	UB	※24h
FV-3	レンジフード （ユニット工事）	150	300	55	1	100	29	2	1F	LDK	
OA-1	壁付自然給気口 （給気口・パイプフード共）	100	-	-	-	-	-	6	1F	洋室	
										洋室	
										LDK	

○標準付属品（換気扇）
1. スイッチ（2段速調/強弱）・2. 吊り金具・3. パイプフード（耐外風雨型/SUS製/FD付）

○特記事項
1. 24時間換気用の換気扇スイッチには、その旨のシールを貼ること。
2. 電気容量は参考値とする。
3. パイプフード・ベントキャップ類は、指定色塗装（外壁色）を施す。
4. 換気機器類のリモコン配線、配管工事は電気設備工事とする。

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	空調換気設備機器表
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE
摘要		図面番号	MA-01
検印	管理建築士	設計	製図
		名称	株式会社 宮平設計
		資格者氏名	徳村 泉
		登録番号	1級建築士事務所144-33号 1級建築士登録（大臣）第350160号
		所在地	沖縄県那覇市首里山手町3丁目6番0号



凡例	
ロクワール (50mm)	
空調・換気機器	
24時間換気	

- 特記事項 (換気)
- ・レンジフード、ユニットバス (UB) 換気扇は別途工事とする。
 - ・壁穴区画または令114条区画を貫通する際には、貫通処置を行うこと。
 - ・開口面積100cm²以下であれば防火覆いの認定を受けたパイプフード (SUS製) を設置とする。
 - ・開口面積100cm²を超えるものには防火ダンパーを設置とする。
 - ・梁貫通位置は柱際から梁成以上離れたらとする。
 - ・火源から排気フード下端までの高さは原則として1m以下とする。

- 特記事項 (空調)
- ・ドレン排水は砂利敷部分まで配管を伸ばし放流とする。(ドレン排水のコケ等が目立たない施工とする)
 - ・室内・室外機間の連絡ケーブルは本工事とし、冷媒共巻きとする。
 - ・連絡ケーブル・EM-CEケーブル2.0mm²-3C
 - ・リモコン設置位置は現場施工時に再度検討する事。

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	1階平面詳細図 (空調配管・ダクト)
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	S=1:60
摘要		図面番号	MA-02
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 富平設計	
	資格者氏名	徳村 泉	
	登録番号	1級建築士 事務所 144-33号 1級建築士 登録 (大臣) 第350160号	
所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番9号		

衛生器具

名称	参考規格	トイレ	脱衣室	外部	合計	備考
洋風大便器・紙巻器	CS597BMS・SH596BAYR・TCF5831AUP・YH50	2			2	・ウォシュレット 100V 1261w
洗面化粧台	LDSFB075BCLDN1・LMFB075A3GLC1G		2		2	・通常グレード水栓 ・化粧台本体ハイグレードタイプ
洗濯パン・洗濯機用水栓	PWP640N2W・PJ002・TW11R		2		2	・640*640mm
水栓類	T28AKUH13			2	2	・ホース接続 キー式
タオルリング	YT408R		2		2	・丸形 SUS製
フロアキャビネット	UGLD005	2			2	・埋込タイプ
ウォールキャビネット	UGW103	2			2	・埋込タイプ
手摺	YHB603	2			2	・I型

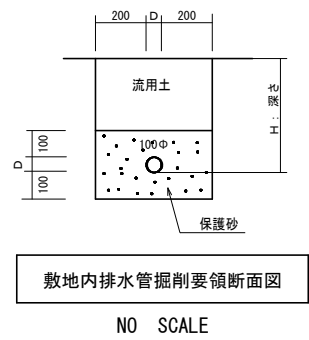
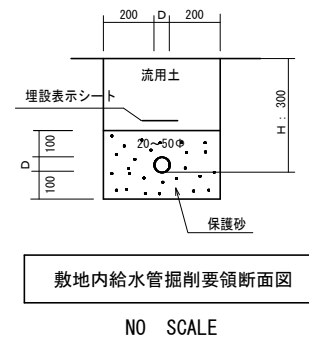
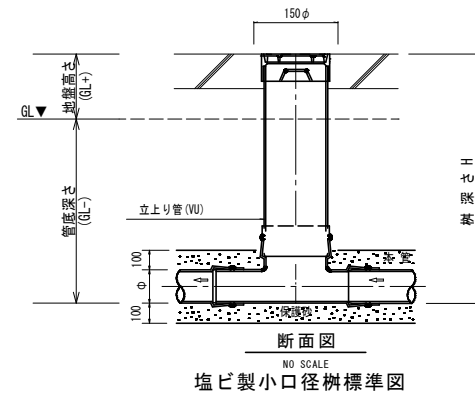
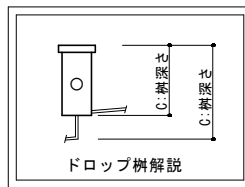
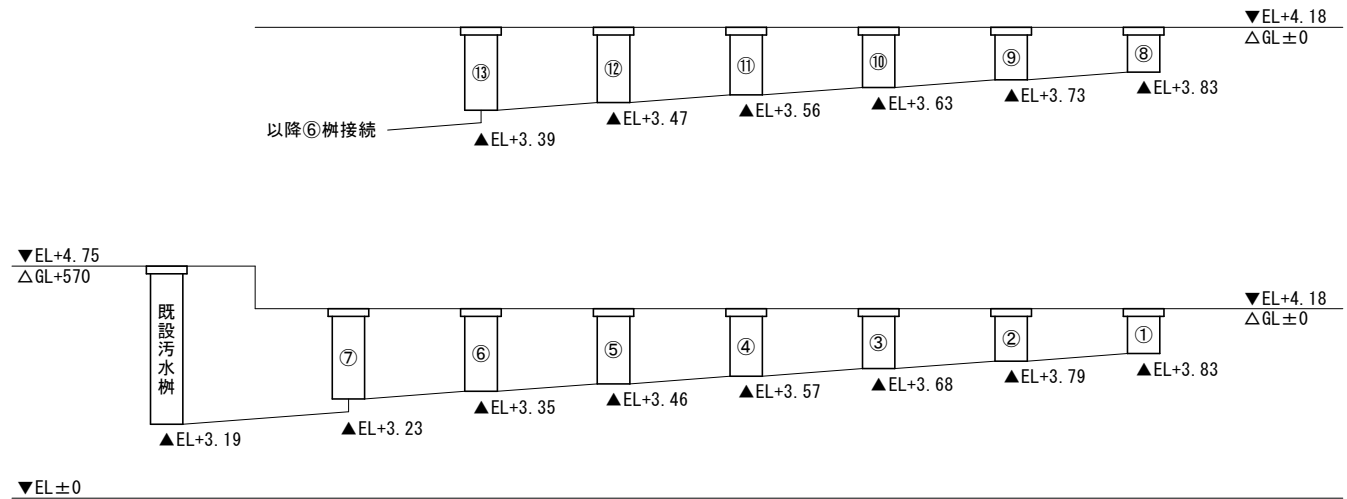
衛生機器

記号	名称	仕様	電源			台数	備考
			φ	V	W		
WHO-1	石油給湯器 (高効率石油給湯器)	型式 : 水道直結式 (屋外据置型・無煙突) 沖繩仕様 燃料消費量 : 41.36kW (4.02L/h) 仕様 : 寸法 300*530*845H 重量 : 29.0kg 付属品 : リモコン(1台)・リモコンケーブル・配管化粧カバー その他付属品一式	1	100	点火時 77w 燃焼時 52w	2	・省エネ基準品
OT-1	石油タンク	型式 : 給湯器用灯油タンク (SUS製) 仕様 : 寸法 380φ*920H 参考重量 : 10.0kg	-	-	-	2	

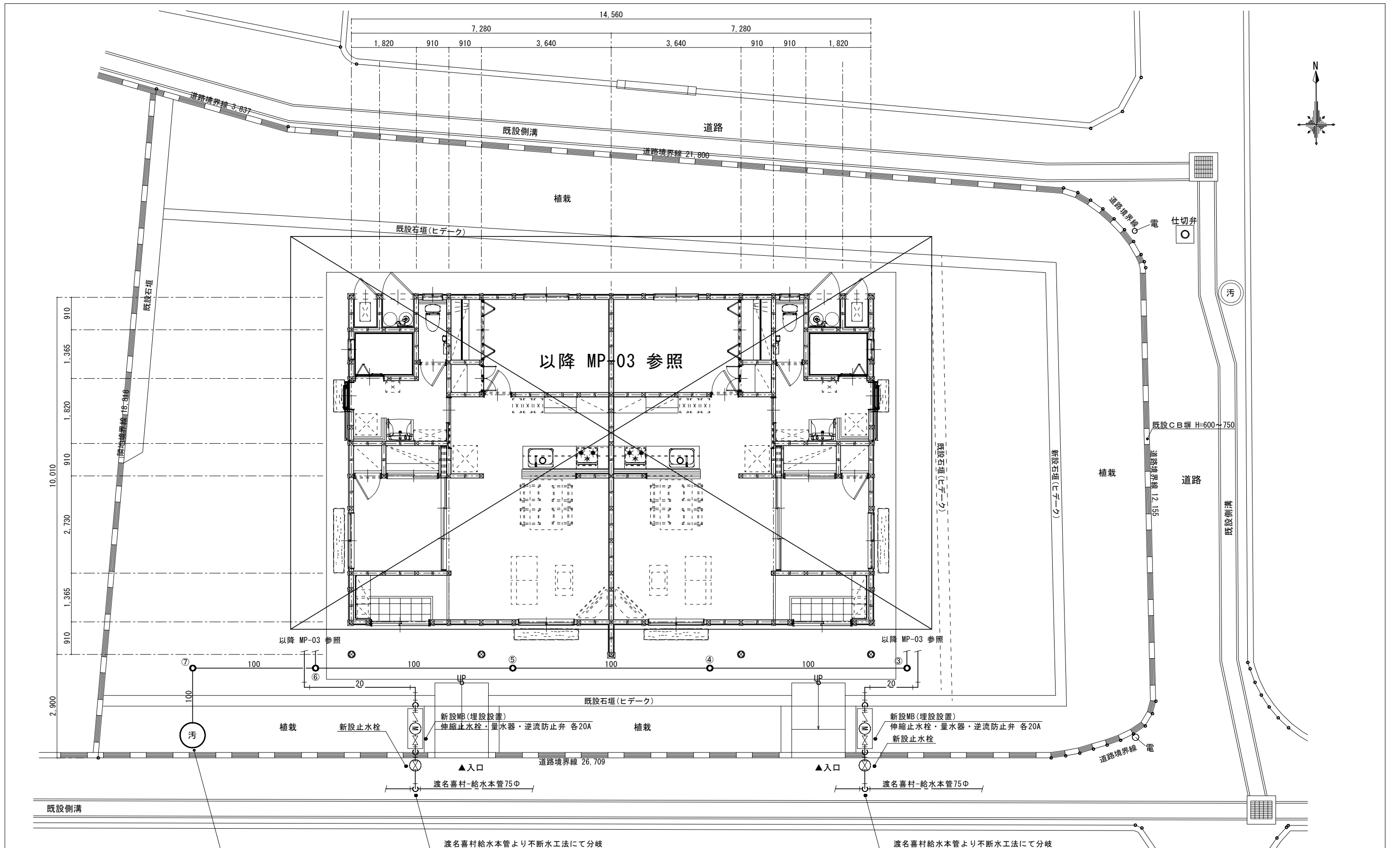
排水樹表

No	A:地盤高さ (m) (EL~樹蓋)	B:管底深さ (m) (EL~管底)	C:樹深さ (m) (樹蓋~管底)	流入×放流×インバート	樹口径	樹蓋	樹仕様
①	+4.18	+3.83	350H	100φ × 100φ × 90L	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
②	+4.18	+3.79	390H	100φ × 100φ × 90YT	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
③	+4.18	+3.68	500H	100φ × 100φ × 90L	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
④	+4.18	+3.57	610H	100φ × 100φ × 90ST	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑤	+4.18	+3.46	720H	100φ × 100φ × 90ST	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑥	+4.18	+3.35	830H	100φ × 100φ × 90YT	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑦	+4.18	流入:+3.28 放流:+3.23	流入:900H 放流:950H	100φ × 100φ × DRP	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑧	+4.18	+3.83	350H	100φ × 100φ × 90L	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑨	+4.18	+3.73	450H	100φ × 100φ × 90ST	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑩	+4.18	+3.63	550H	100φ × 100φ × 90YT	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑪	+4.18	+3.56	620H	100φ × 100φ × 90L	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑫	+4.18	+3.47	710H	100φ × 100φ × 90YT	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹
⑬	+4.18	流入:+3.43 放流:+3.39	流入:750H 放流:790H	100φ × 100φ × DRP	150φ	樹脂製 T-2 150φ	小口径樹

新設公共汚水樹に接続 A地盤高さ : +4.75 B管底深さ : +3.19 C樹深さ : 1560H

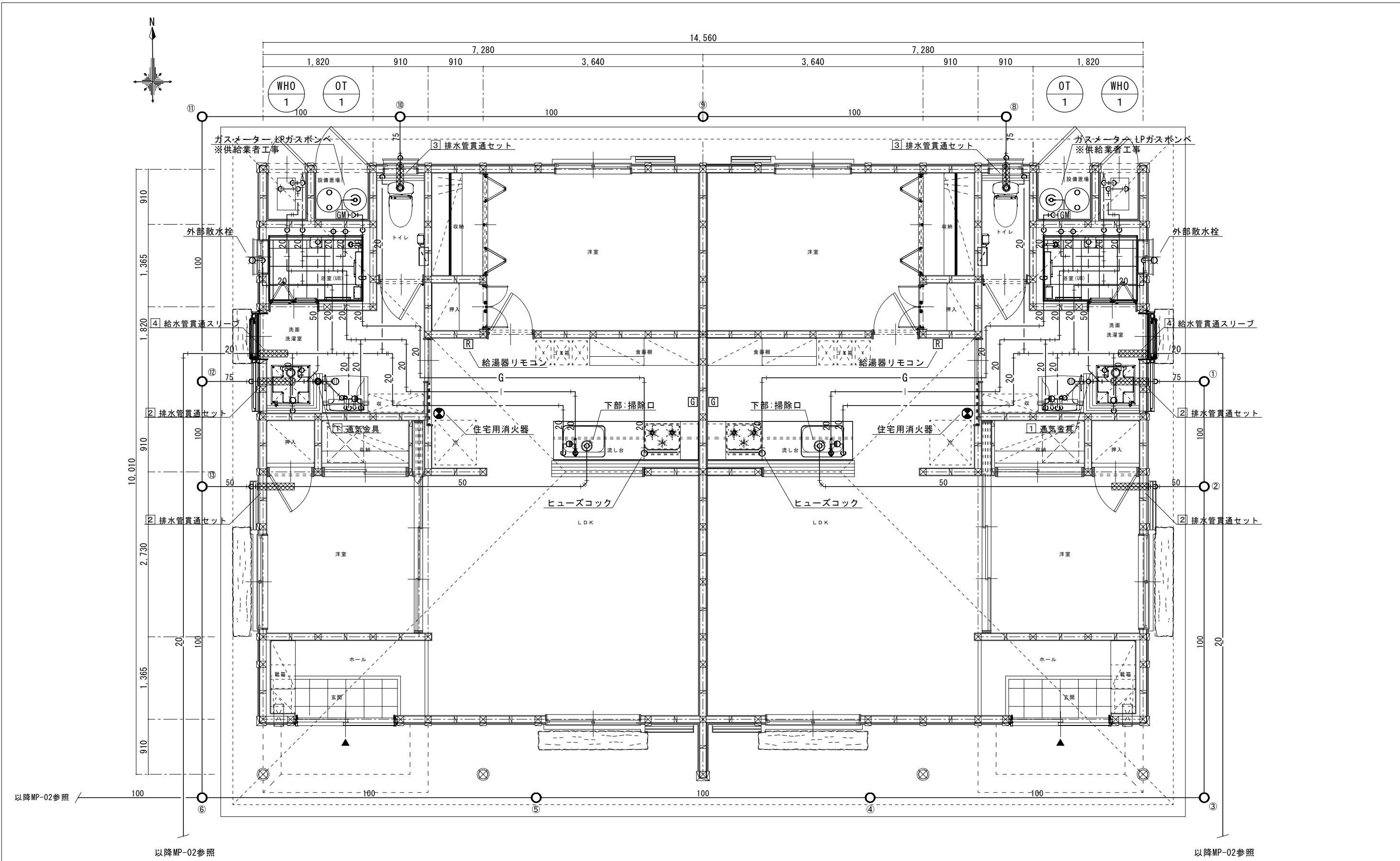


工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	衛生設備機器表・器具表・排水樹表
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	NO SCALE
摘要		図面番号	MP-01
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 富平設計	
	資格者氏名	徳村 泉	
	登録番号	1級建築士事務所 144-33号 1級建築士登録(大臣) 第350160号	
所在地	沖縄県那覇市道重山1丁目1番0号		



既設汚水樹 深さ:1560mm
 ※汚水樹は現場着工時に再度深さ等確認する事。

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	外部配管図(衛生)
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	S=1:100
摘要		図面番号	MP-02
検印	管理建築士	設計	製図
名称	株式会社 宮平設計		
資格者氏名	徳村 泉		
登録番号	1級建築士事務所 144-33号 1級建築士登録(大臣) 第350160号		
所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番6号		



特記事項

- ・UB、キッチンは建築工事。配管接続は本工事にて行う事。
- ・給湯リモコンの設置位置は現場にて再度調整を行う事。

工事名称	令和8年度 渡名喜村多用途住宅建設工事	工事年度	令和8年度
工事場所	渡名喜村1793番地	図面名称	1階平面詳細図(衛生)
発注機関	渡名喜村 経済課	縮尺	S=1:60
摘要		図面番号	MP-03
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 宮平設計	
	資格者氏名	徳村 泉	
	登録番号	1級建築士事務所 144-33号 1級建築士登録(大臣) 第350160号	
所在地	沖縄県那覇市首里山王町3丁目1番9号		